

弥彦村農業委員会 農業委員候補者(団体による推薦)の状況

R2.3.18版

No.	被推薦者(推薦を受ける人)							推薦者								
	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	認定農業者等の状況	名称	代表者又は管理人の氏名	活動の主たる目的	構成員の人数	構成員の資格・要件	推薦理由	農地利用最適化推進委員への推薦	他の推薦者及び推薦団体
					年月日	職名・役職名等										
1	柄澤 栄	男	67	農業	昭和46年 平成11年7月 平成23年4月 平成29年7月	就農 上泉農家組合長 1期 農業委員 2期 上泉生産組合 代表理事 農業委員 1期	(上泉生産組合) 借入地 田 45.6ha 作目 水稲 42.3ha	認定農業者 (法人・代表理事)	上泉農家組合 外1 大字 外2 個人	柄沢 佳彦	地区農地の保全及び 水路管理	62	地区農地保有 者、地区保全賛 同者	現在、地区内の農業法人の代表理事であり、過去 に農業委員の経験がある。また地域の農地に精通し ていることから推薦する。	×	大字上泉 五十嵐 正昭(個人) 藤井 要一(個人)
2	安達 具視	男	65	農業	昭和59年4月 平成20年1月 令和2年1月	就農 矢作農家組合会計係就任 矢作農家組合副組合長就任	自作地 田 2.8ha 畑 0.2ha 作目 水稲 2.8ha	認定農業者 (個人)	矢作農家組合	竹野 正義	地域農家の農業生 産について協議を行 い、組合員の効率的 かつ安定的な農業経 営を図り、組合員の利 益を増進する。	90	地区内農地の耕 作の権利を有す ること。地域内住 民の安定、安全、 融和など相互援 助を行うこと	矢作農家組合の会計係を4年務め、矢作集落の農業振 興や組合員の相互援助ならびに農家の暮らし向上のため 農業関係事業に献身的に努力されてきた。 今年、矢作農家組合副組合長を就任し、地域の人たち から信望も厚く活発な活動を行ってきていることから、これ からも持ち前の誠実さと実行力を発揮され、弥彦村の農業 振興に寄与されることを確信しているため、農業委員に推 薦する。	×	
3	諸橋 一彦	男	55	農業	平成24年4月 平成27年1月 平成29年7月 平成30年4月 令和2年1月	就農 弥彦村環境衛生委員就任 弥彦村農業委員就任 弥彦村交通指導員就任 大戸農家組合副組合長就任	自作地 田 1.3ha 畑 0.2ha 借入地 田 4.6ha 作目 水稲 5.0ha	認定農業者 (個人)	大戸農家組合	石川 和典	地域に存する農地・ 農道・農業用排水 路等の保全と構成員 の親睦を図ることを目 的とする	33	大字大戸に居住 し田を所有する農 家	当集落は担い手3農家と1法人で営農を行って おり、諸橋氏はその中でも一番若い担い手である。地 域の水田の集積・集約の話し合いに積極的に加わ り、他の集落にはない当集落の基盤を作った一人 であり、今後益々活躍が期待されることから推薦する。	○	個人としても応募有